



「FIFAワールドカップ2026 北中米大会」に、越谷市にゆかりのある渡辺剛選手(DF/オランダ フェイエノールト所属)が出場!  
渡辺選手は越谷北中の出身で、市内の大袋フットボールクラブに在籍していました。

情報は6月26日時点

WATANABE TSUYOSHI



©JFA

わたなべ つよし  
**渡辺 剛** 選手

経歴  
・平成9年2月5日生まれ  
・越谷市立北中学校出身

サッカークラブ所属歴  
大袋フットボールクラブ→FC東京U-15深川→山梨学院大学附属高等学校→中央大学学友会サッカー部→FC東京→KVコルトレイク(ベルギー)→KAAヘント(ベルギー)→フェイエノールト(オランダ)

\* (公財)日本サッカー協会ホームページより引用

**決勝トーナメント進出!**  
**渡辺選手は第1節 オランダ戦、第3節 スウェーデン戦で活躍!**

「FIFAワールドカップ2026 北中米大会」の1次リーグF組を2位で通過し、日本代表は決勝トーナメント進出を決めました。  
第1節のオランダ戦は、渡辺選手が先発出場、強豪のオランダを相手に2度のリードを許したものの引き分け(2-2)で勝ち点1を獲得しました。続く第2節のチュニジア戦では、前半開始早々に鎌田大地選手がゴールを決めるなど、ワールドカップでの日本代表最多得点を記録する快勝(4-0)。第3節のスウェーデン戦では、先制点の後、追いつかれる展開の中、途中出場した渡辺選手の活躍もあり、引き分け(1-1)で勝ち点1を積み上げて、決勝トーナメント出場を決めました。

**市内で応援幕を掲げ応援しています**



JR武蔵野線南越谷駅・東武スカイツリーライン新越谷駅間連絡通路の応援幕

越谷市役所本庁舎2階南側、大袋地区センター、東武スカイツリーライン大袋駅構内、JR武蔵野線南越谷駅・東武スカイツリーライン新越谷駅間連絡通路、しらこぼと運動公園競技場に応援幕を掲げて、渡辺選手を応援しています。

**渡辺選手が在籍していた 大袋フットボールクラブへインタビュー!**



監督  
むかわ たかすみ  
夢川崇好 さん

幼稚園の年中のころから知っていたので、剛がワールドカップに出場していることが、本当にうれしいんです。クラブでは、いつも真面目に練習していて、頑張っていました。活躍も期待していますが、まずはけがをしないように気をつけてほしい。そして勝ち負けよりも、本人が満足できるように一生懸命にプレーしてもらいたいと思っています。



小学5年生  
やながわ あつと  
柳川敦杜 さん

3年前に大袋フットボールクラブに渡辺選手が来てくれたのを覚えています。そのときの存在感がものすごく、びっくりしました。渡辺選手はディフェンスがうまくて、特にコーナーキックのときの対応がすごいと思います。オランダ戦での渡辺選手がかっこよかったです。

今は、リフティングを頑張っていて、17回できるようになりました。渡辺選手には、ワールドカップの日本代表として活躍してほしいです。将来は僕も日本代表になりたいです。



小学1年生  
やまだ ゆいと  
山田結仁 さん

クラブに通っていたころは、まだ体は小さかったみたいですが、明るくめげない性格で、とにかくサッカーが大好きだったと聞いています。まさにサッカー小僧ですね。直接お会いしたときは、体にも心にもとても太い「芯」を持っているんだという印象を持ちました。「フェイエの剛腕」「迎撃の鉄」、渡辺選手、頑張れ!



コーチ  
みやしま てつや  
宮島鉄也 さん